

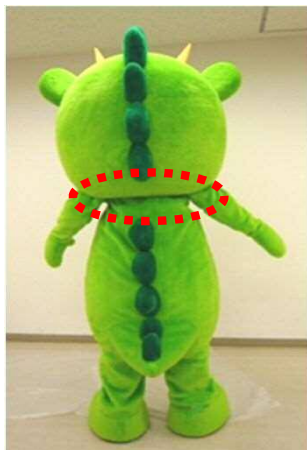
着ぐるみ 装着手順（帽子・ベスト）



事前準備

(1) 人員の確保

- ① 装着時及び装演時には、1名以上の補助者が必要です。
- ② 装演者の身長は、170cm前後を基準としていますが、180cmまで対応可能です。
破損等の要因になりますので、身長や体型により、装着が難しいと感じた場合には、無理に装着してはいけません。



※ 身長185cmの人が装着した例
頭と胴の間にすきまができてしまっている。

(2) 装着スペースの確保

- ① 着替えているところを人に見られてはいけません。
- ② 着替えは屋内で行ってください。やむを得ず屋外で行う場合は、土などが付かないようにシートを引いてください。
- ③ 装着後の長距離の移動は危険です。

(3) 各部位の確認

※破損などがいないか事前に確認してください。

- ① 装着パーツは全9種類(帽子・ベストを含めた場合)あります。



※帽子、ベストは、希望がある場合に貸出します。(写真は西区バージョン)

- 頭だけで袋に入っています。
- 胴体・腕・ツノ・耳・タスキは同じ袋に入っています。
- 足だけで袋に入っています。

(4) 帽子の装着

※帽子の装着は任意です。

① 帽子は、頭の背ビレと帽子の穴が合うようにかぶせる。



(5) 耳の装着

① 耳の左右を確認し、はめ込む。



② 頭の内側のマジックテープ面と固定する。



(6) ツノの装着

① ツノをはめ込む。



注意!

ツノが大変壊れやすくなっています。
片づける際は、**必ず頭の内側でマジックテープをはがしてから、外側をはずすようにしてください。**

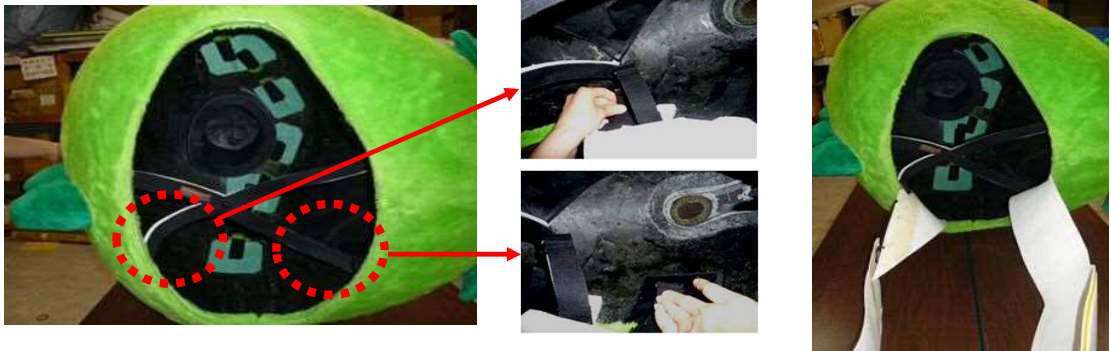
② 頭の内側のマジックテープ面と固定する。



(7) タスキの装着

※ベスト・帽子を使用しない場合

① タスキを頭の内側のマジックテープ面と固定する



装着

(1) 胴体

① 足が抜けるまで通し、胴体を胸まで上げてチャックを閉める。



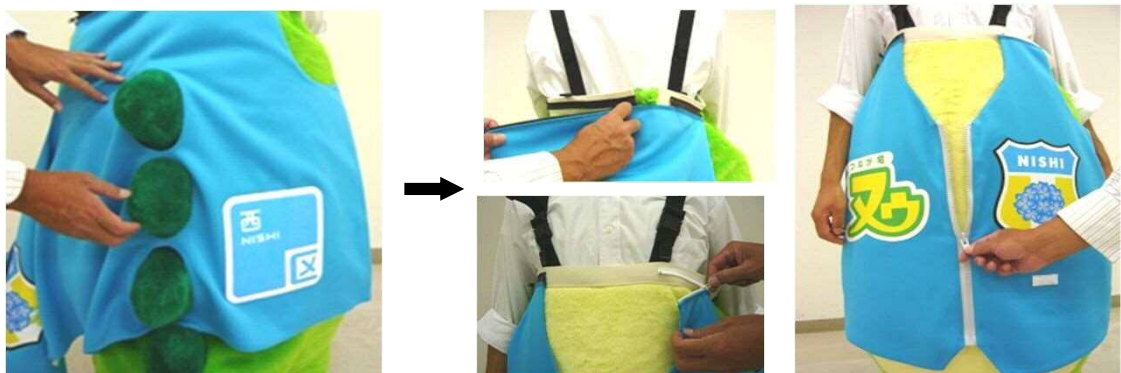
② 肩ベルトを長めに仮止めする。(正面2箇所、背面2箇所)



(2) ベスト

※ベストの装着は任意です。

① ベストの穴と胴体の背ビレを合わせ、チャックを閉める。(上部4箇所、正面1箇所)



(3) 足

① かかとのゴムを引っ張りながら中の靴を履く。 ② マジックテープで胴体と合体する。



(4) 腕

① 手に汗をかくため、軍手（各自で用意）をする。 ※使用後、腕は洗濯してください。

② 後ろベルトがねじれていないか確認し、前のベルトの長さを調節する。



(5) 頭

① 頭をかぶる。



【注意】

タスキは胴体の一番上の背ヒレにゴムを通し、固定。
着脱の際は、**ゴムが引っかからないよう**注意する！
⇒ゴムは**大変切れやす**くなっています。



装着完了！



片付け

- ① 頭部のツノ、耳を外すのを忘れないでください。
⇒外し方に注意！（P2参照）
- ② 腕は、洗濯して返却してください。
※裏返して洗濯ネットに入れてください。
- ③ 使用後は、必ず次の3グループに分けて袋にしまってください。
 - 頭
 - 胴体・腕・ツノ・耳・タスキ
 - 足

持ち運び

- ① 頭は、見た目以上に大きく、大変壊れやすいので、柱・壁等にぶつけないように気を付けてください。
 - ②
頭や胴体を地面に置くときは、ゆっくり置いてください。
- ※ 万一、着ぐるみや部品等を破損・紛失した場合は、代わりとなる品を用意していただきます。